



2006
夏季号

ほっと石川

特集

「釣りバカ日誌17
あとは能登なれ ハマとなれ!!」
全国公開目前!!

スクリーンで発信
“いしかわの魅力”



- 特集
「釣りバカ日誌17
あとは能登なれ ハマとなれ!」
全国公開目前!!
スクリーンで発信
「いしかわの魅力」 … 2
- 珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎で
「第14回日本ジャンボリー」
開催!! …………… 10
- 知事の窓 …………… 11
- ほほえみ (石川のボランティア)… 11
スマイル@カフェ リバティ
- topics市から町から… 12
加賀市
- 広報活動アンケート … 13
- シリーズ道の駅 …………… 14
とき海街道
- ふるさと食材図鑑 …… 15
加賀太ぎゅうり
- Information …… 16

表紙について

■シリーズ 石川の風物詩
野々市じょんからまつり
(野々市町)

郷土色あふれた夏祭りとして、多くの野々市町民に親しまれている「野々市じょんからまつり」。野々市じょんからは、農作業のしぐさ、動作をモチーフにした素朴さが魅力の盆踊りで、藩政時代は武士や町民、百姓などの区別なく踊り明かしたと言われていました。現在も、町内外から集まった人たちが大きな踊りの輪ができています。今年の野々市じょんからまつりは、7月29日から2日間。特集で紹介する映画「釣りバカ日誌17」の県内先行ロードショーと同じ日です。どちらも世代を超えて楽しめること間違いなし。ぜひご家族で足をお運びください。

表紙イラスト制作 / 市村 淳一 (金沢市在住)

交流人口拡大の起爆剤として県が誘致を働きかけ、制作支援してきた松竹映画「釣りバカ日誌17 あとは能登なれ ハマとなれ!」が、いよいよ8月5日に全国公開されます(県内では7月29日から先行ロードショー)。さらに、石川県と上海で海を越えたラブストーリーが展開される中国・台湾の共同制作ドラマ「花の恋」の県内ロケが4月から5月にかけて行われました。映画や海外放送のテレビドラマを通して、いしかわの魅力が全国、そして世界へと発信されます。

特集
「釣りバカ日誌17 あとは能登なれハマとなれ!」
全国公開目前!!

スクリーンで発信 いしかわの魅力

映像で交流人口の拡大を

人口減少時代に活力あふれた元氣な石川づくりを実現するには、交流人口の拡大が欠かせません。県では、「団体から個人旅行」「遊び・飲食から癒やし・体験」など多様な観光ニーズに対応した「新ほとと石川観光プラン」を平成17年3月に策定し、これを指針として観光誘客に全力を注いでいます。新たな取り組みにも着手し、その一つとして、映画やテレビドラマの誘致・支援活動を進めています。平成14年放送

のNHK大河ドラマ「利家とまつ」がそうであったように、映像作品は多くの人たちに石川県の自然・文化・歴史・人情などさまざまな魅力を知ってもらう上で、大変効果を期待できる媒体です。昨年10月、谷本正憲知事が松竹本社に迫本淳一社長を訪ね、トップセールスをするなど、「釣りバカ日誌」の積極的な誘致活動を展開し、本県を舞台とした「釣りバカ日誌17」の石川県ロケを実現しました。



石川県知事 谷本正憲

能登節目の年に公開される 作品に大きな期待を寄せています

今年は、七尾市和倉温泉が開湯1200年を迎え、珠洲市ではボーイスカウトの全国大会「日本ジャンボリー」が開催されます。このような大きな節目の年に、映画「釣りバカ日誌17」、中国・台湾共同制作ドラマ「花の恋」が、能登を含め石川県を舞台として撮影されたことを大変うれしく思っています。

これらの作品には、兼六園や輪島の朝市、美しい能登の海など、県を代表する多くの観光スポットが登場します。映画・ドラマをきっかけに、全国、そして外国から多くの方々に石川県にお越しいただければと願っています。これからも石川の観光魅力の発信に、なお一層力を注いで考えます。



▲中国・台湾共同制作ドラマ「花の恋」の出演者と監督。ジュディ・オングさん(左から5人目)をはじめ、中国、日本の人気俳優が登場しています
▶「釣りバカ日誌17」の出演者の皆さん。西田さんと三國さんのおなじみのコンビに加え、片岡鶴太郎さんや宮崎美子さんなど豪華キャストがそろいました

経済効果は32億円

「釣りバカ日誌シリーズ」は、かつての「男はつらいよシリーズ」と並ぶ松竹の大人気シリーズです。日本政策投資銀行北陸支店の試算では、「釣りバカ日誌」による県内への経済波及効果は約32億円に達すると見込まれています。

県では、昨年11月に県・ロケ地市町・経済団体・観光団体などで構成する「映画『釣りバカ日誌17』ロケ支援委員会」を立ち上げ、5月の県内ロケでは映画スタッフの宿泊先や移動手段の確保、地元エキストラの募集など、さまざまな撮影支援を行いました。

公開を前にPRも本格化

また、8月の全国公開をにらんだ観光PRにも積極的に取り組んでいます。

4月には、東京の旅行代理

店を対象にロケ地や観光地などを紹介する「旅行商品説明会」を開き、「釣りバカ」に

関連した新たな旅行商品の企画を要請しました。加えて、今年7

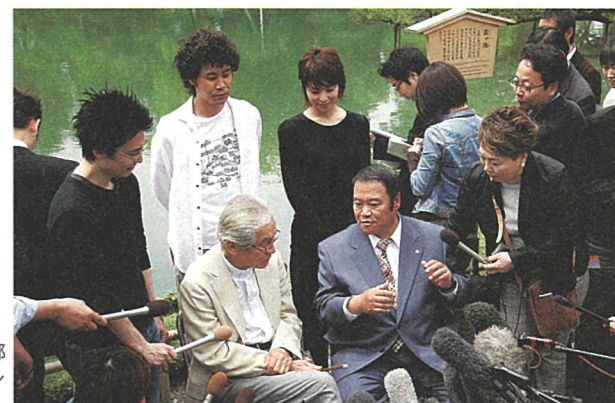
月、ロケ風景や最新の観光情報を盛り込んだロケ地マガジンを20万部発行。釣り雑誌や旅行雑誌にも、ロケ地を中心にした観光情報を掲載しました。東京・大阪・名古屋の三大都市圏の主要映画館(10館)では、石川の観光CMを上映するほか、来年1月の発売を予定する同作のDVDには、観光PR映像が盛り込まれる予定です。



▲輪島市鳳至上町通りでの撮影。風情ある雰囲気がスクリーンを通して伝わることでしょ



▲兼六園の撮影にも、多くの県民の皆さんがエキストラとして参加しています



▶撮影現場には、県内だけでなく、首都圏からも取材陣が多数詰めかけました。注目度の高さが分かります

映画との相乗効果を狙った観光PRを展開

映画「釣りバカ日誌17」

釣りバカ日誌17 あとは能登なれ ハマとなれ!

「釣りバカ日誌」は、昭和63年12月に第1作が公開されて以来、国民的人気を誇るコメディ映画です。毎回、釣りバカサラリーマンのハマちゃん(西田敏行さん)と社長のスーさん(三國連太郎さん)が、海や緑の美しい日本各地を訪れ、元気で明るい笑いを巻き起こします。最新作「釣りバカ日誌17」は全国200カ所の映画館で公開される予定で、スクリーンを通して全国の人々に、石川の豊かな自然や伝統ある文化・街並みなどを知ってもらうことができます。



迫力満点の輪島大祭を再現! 地域住民のパワーを感じた

輪島大祭の再現を松竹さんからお願いされたのは、ロケ予定日の約1カ月ほど前です。輪島を全国にPRできるビッグチャンスと思い、即座に引き受けたのですが、当初は地域の人たちにどれだけ協力してもらえるか、大きな不安もありました。

しかし、撮影日が近づくにつれ、だんだんと参加の申し出が集まってきて、ロケ当日には、担ぎ手や祭りの観客などの役で、約1300人も市民にエキストラとして出演していただきました。さらに各地区から18本ものキリコが集合し、撮影場所となった鳳至上町通りは輪島大祭本番に劣らないほどの熱気に包まれました。

今年の輪島大祭は、8月23日から3日間です。「釣りバカ日誌17」で輪島大祭の映像を目にした人たちが、本物を体験しようと輪島を訪れてくれればうれしいですね。

能登半島まるごと釣り堀構想に向けて期待高まる

七尾湾や能登町赤崎海岸での釣り指導と、釣り人のエキストラ手配で協力させていただきました。西田敏行さんは、釣りが本当にお上手で、実際にクロダイを釣り上げたほど。カメラが回っていないところでも、やはりハマちゃんでした(笑)。

能登では今、全国の釣り人にこの豊かな海に訪れてもらおうと、「能登半島まるごと釣り堀構想」を進めています。今回、釣りバカ日誌の舞台に石川県が選ばれたことで、大きなPR効果があるものと期待しています。

また、周辺住民の皆さんも、海岸のゴミ拾いをしたり、漁網を片付けたりなど、いろいろと撮影に協力していただきました。映画を通して、地域が一つになれたことも、今後、能登の活性化に取り組んでいく上で大きな一歩だと感じています。

ハマちゃんの釣りの先生はわたしです!



もりした しょうぞう 森下 省三さん 釣研FG石川支部長

私たちも「釣りバカ日誌17」に参加しています!

「釣りバカ日誌17」では、エキストラや現地スタッフとして、約2000人も県民の方々に協力いただきました。県内ロケに参加し、映画づくりに携わった皆さんの声を紹介します。



8月のお祭り本番への誘客に期待しています



みつし さとし 三辻 敬さん (社) 輪島青年会議所理事長

20代のころから能登が大好き

実を言うと、前々からわたしは能登の大ファンで、20代前半のころ、どうしても輪島市の御陣乗太鼓が見たくて、訪れたこともあるんですよ。

そんな大好きな能登と金沢での撮影は、とても順調でした。七尾湾のイカダ釣りのシーンでは、前日に濃い霧が覆っていたので心配していたのですが、撮影当日は雲一つない快晴になって、実際にクロダ

イを釣り上げることもできました。また、天候だけでなく、石川県の皆さんにいろいろと協力していただいたことで、撮影がスムーズにできたと感じています。

「釣りバカ日誌17」は、石川の景色や人情など素晴らしい魅力を感じています。皆さん、ご期待ください。

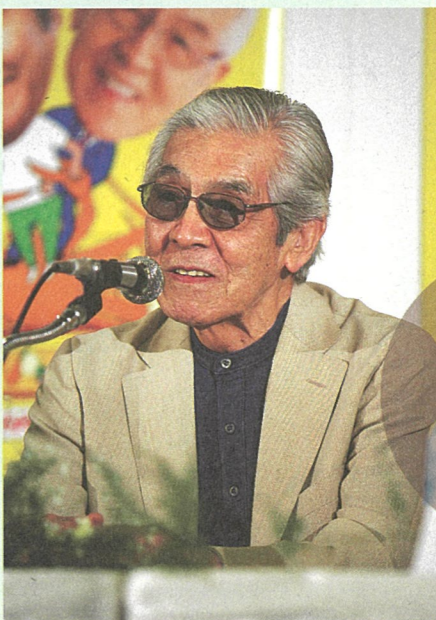


浜崎伝助(ハマちゃん)役に
西田敏行さん

石川は思い入れの深い土地

釣りバカ以外で7本の映画を、石川県で撮影したことがあります。そのうち5本の映画は、石川ゆかりの作家が書かれた作品を原作としたもので、大変ご縁があります。映画に登場する輪島塗をはじめ、加賀友禅など素晴らしい伝統工芸も数多くあり、わたしにとつて、石川県は思い入れの深い県であると同時に、美しい手工芸と優れた作家を生み出してきた文化レベルの高さも感じる場所だと言えます。

それに、今回のロケ期間中は、日本海の身の引き締まった魚を、いろいろといただきました。地酒もおいしく、撮



鈴木一之助(スーさん)役に
三國連太郎さん

影の終わった夜は宿舎で西田さんたちと連日、宴会です(笑)。普段はまったく飲めないわたしも、石川のお酒はとても好きです。でも、たった一杯で、顔は真っ赤になりました(笑)。

今後も「釣りバカ」シリーズほかで頑張っていきたいと思えます。応援、よろしくお願ひします。

「釣りバカ日誌17」出演者&監督インタビュー

あらためて石川の伝統文化にふれてみたい

わたしは、石川の伝統工芸品が大好きで、お気に入り九谷焼作家さんにもいます。しかも、今回いただいた沢田弓子役は、実家が輪島塗の塗師屋さんを営んでいて、実際に輪島市の輪島塗職人の方のお宅をお借りして撮影しました。ロケ中は、本物の輪島塗に触れる機会が数多くあり、石川の伝統美の魅力にさらに引き込まれていきました。弟子入りしたいと思っただけです。

加えて、輪島の朝市通りや格子窓の建物が並ぶ馬場崎通りなど、街並みも本当に素敵です。石川県は何を食べてもおいしい。釣りバカの現場はチームワークもよく、本当に楽しい1カ月間でした。今回のロケを通して、一層石川県が好きになりました。ぜひ、プライベートでも訪れ、ゆっくりと旅してみたいですね。

輪島大祭に協力してくれた方々に感謝

ロケ支援委員会をはじめ、撮影に協力していただいた県民の皆さんのおかげで、例年以上に順調な撮影となりました。特に、輪島市の鳳至上町通りでキリコ18本を使って再現した夏祭りのシーンでは、5月半ばの肌寒い日に、エキストラの皆さんにはんてんや浴衣姿になつてもらいました。参加した1300人もの地元の方々には、本当に大感謝です。迫力満点の映像を撮ることができました。

監督 朝原雄三さん



また、能登は集落のたたずまいが本当に美しい。瓦屋根の家々と水田が広がる風景は、都会では見られない貴重なものです。石川県には、巨大テーマパークのような観光スポットを造るのではなく、伝統ある、その土地の食や住まい、暮らしで、これからも私たちを引き付けてほしいと思います。

沢田弓子役



石田ゆり子さん



▲兼六園を訪れた小泉首相。石川の誇る名園を楽しまれました

小泉首相が来県！ 石川の伝統・文化・自然にふれる

輪島塗・九谷焼に興味津々

小泉首相は、羽田ー能登便を利用して能登空港から来県。

1日目は輪島市内のキリコ会館や県輪島漆芸美術館、白米の千枚田を訪れ、2日目は金沢入りして、県近代文学館や兼六園、九谷光仙窯、長町武家屋敷跡などを見て回りまし

た。小泉首相は、輪島塗や九谷焼といった石川が誇る伝統工芸に興味津々の様子で、作品や製造工程などの説明に何度もうなずいていました。また、白米の千枚田では、幾何学模

石川ファンの拡大に全力

今回の視察は、文化庁が昨年公募した「わたしの旅100選」で、大賞に輪島塗を含む

石川県では、映画やテレビドラマの誘致のほかにも、さまざまな取り組みで交流人口の拡大に努めています。

徐々に石川ファンの拡大につながっており、5月20日・21日には文化庁公募の旅行プランを

きっかけに、小泉純一郎首相が来県し、石川の伝統・文化・自然を視察しました。



▲輪島市では、石川県輪島漆芸美術館(左)、千枚田(右)などを視察

日本の漆器産地を巡る「Japan」を訪ねる旅」、特別賞に兼六園と九谷光仙窯を組み込んだプランが、選定されたことがきっかけで実現したものです。

県内には、今回、小泉首相が見学したほかにも、優れた伝統工芸や景観などの観光資源が数多くあります。県では今後も、ホームページ「ほっといしかわ旅ネット」の充実や三大都市圏の旅行代理店向け観光情報の提供など、きめ細かな情報発信に力を注ぎ、石川ファンの拡大に向けた取り組みを続けていきます。

(石川の観光情報は「ほっといしかわ旅ネット」におまかせ)



最新イベント情報やアクセス、天川の天気予報まで、石川を観光する際のお役立ちサイトです。ぜひ、一度、ご覧ください。

http://www.hot-ishikawa.jp/

●問い合わせ 石川県交流政策課 TEL.076(225)1128



▲桜満開の兼六園で撮影が行われました

「花の恋」は、6月に中国ロケが実施され、早ければ今年度内にも中国、台湾のテレビで放送される予定です。県では、近年、県内への観光客数が順調に伸び続けている台湾や中国を中心に、一層の外国人観光客の増加につながることに期待を寄せています。

金沢・加賀・能登の美しさを信 東アジアに発信

中国・台湾共同制作ドラマ「花の恋」

「花の恋」
出演者
インタビュー

「花の恋」に出演する石田聖人さんは、映画やテレビドラマ、CMなどで活躍しています。主人公の弟役を演じる石田さんに、作品や石川県への思いや県内ロケの感想を伺いました。

ふるさとのよさを再発見できた 2カ月間の県内ロケ

2カ月間におよぶ「花の恋」の県内ロケでは、加賀・能登各地の観光地でも撮影を行いました。

高校を卒業してから東京暮らしをしている僕にとって、久しぶりに足を運んだ県内の観光地はどれも魅力的で、ふるさとのよさを再発見することができました。特に、印象に残っているのが、兼六園での撮影で

す。満開の桜の下で、とてもきれいな映像が撮れました。中国や台湾の人たちに、ぜひ見てほしいシーンの一つですね。

ロケを通して地元への愛着も一層強くなったみたいで、現在、ふるさとのために勉強中です。これを機会に、海外や県外の人に、もっと石川をPRしていきたいと思っています。



▲金沢市出身の石田聖人さん

●問い合わせ 石川県国際交流課 TEL.076(225)1381

● 8月3日(木)〜7日(月) ●

珠洲市りふれっしゅ村鉢ヶ崎で 「第14回日本ジャンボリー」開催!!



国内外から約2万2000人の スカウトが集合!!

「第14回日本ジャンボリー」が、8月3日から7日まで、珠洲市蛸島町のりふれっしゅ村鉢ヶ崎で開かれます。日本ジャンボリーは4年に1度行われる国内最大の国際キャンプ大会で、国内外から約2万2000人のボーイスカウトや関係者が集まります。今回のテーマは「風の不思議を突っ走れ!」—Scouts Wake100—。これは、珠洲が古くより大陸の人々や文化が海からの風に乗って伝わる地だったこと、来年に世界スカウト運動が100周年を迎えることにちなんで付けられたものです。カヌー体験や塩づくり、シュノーケリングなど、豊かな海を生かした珠洲ならではの体験プログラムがめぐる押しで、能登の自然と文化がスカウトたちを通して全国に発信される絶好の機会だと言えます。

会場のりふれっしゅ村鉢ヶ崎では、丘陵地を利用し、舞台を囲むように観客席を設置したアリーナや、約110ヘクタールの広大なキャンプサイトを整備するなど、受け入れ態勢も万全さらに、炊飯などに使う燃料として、クヌギやナラなどの薪を用意しました。使われる約80トンもの薪は県内の荒れた雑木林から切り出しており、約20ヘクタールの森林整備にもつながっています。

期間中は、参加費2000円で一般の人々も、各国の国際色豊かなパフォーマンスを見学できる「世界スカウトセンター」や自然木を使った民族楽器のクラブ体験などが楽しめます。皆さんも、海の魅力満載の第14回日本ジャンボリーに、ぜひお出かけください。



● 問い合わせ
ジャンボリー開催支援室
TEL.076(225)1839
「第14回日本ジャンボリー」ホームページ
<http://www.scout.or.jp/14nj/>

4年に1度のボーイスカウトの祭典・日本ジャンボリーが、まもなく珠洲市鉢ヶ崎で開かれます。中学2年生まで4年間、ボーイスカウトに参加したわたしにとって、ジャンボリーは一生忘れられない思い出を残してくれました。

あれは、今の天皇陛下がご成婚された昭和34年の第2回大会のこと。会場は、滋賀県北部にある自衛隊の饗庭野演習場で、土砂降りの雨で一面がぬかるみになっていました。わたしたちは、びしょ濡れで泥まみれになりながら行進し、テントを立てました。初めのうちは、「なんで、こんなひどい目にと」思ったものです。



日本ジャンボリー 能登を子どもたちの 心のふるさとに

り、他県から来た仲間との交流も楽しくて、最後は帰りたくないと言っ自分が出たのを覚えています。学校の勉強からは得られない貴重な経験でした。

ところで、会場が海の近くというのは、実は今回が初めての。自慢の美しい海での体験プログラムや、豊かな海の幸、山の幸を食材に使った炊事も、能登ならではの楽しみになるでしょう。それと、素朴であったかなもてなしの心が、子どもたちをやさしく包んでくれることと思います。

これまでとは、ひと味違うジャンボリーを通じて、能登の魅力が全国、世界へと発信されるでしょう。そして、このジャンボリーをきっかけに、能登を野外活動のメッカにしたいと願っています。たくましさと思ひやりをばくくむ、子どもたちの心のふるさと。自然と人情味にあふれる能登だからこそできると思います。



▲みんなで作るお菓子は味も格別

多彩な企画で気分転換を お手伝い

「スマイル@カフェリバティ」は、子育て中の保護者を対象に、仲間づくりやリフレッシュの場を設けている子育てサークルです。幼い子どもを持つ20代から40代の主婦らが活動に参加。能美市の寺井中央児童館で月1回、親子参加型のイベントを開いており、お菓子作りやバイオリン演奏会、寺井警察署から講師を招いた護身術教室など、趣向を凝らしたさまざまな企画が好評です。

「育児でストレスがたまっている保護者の皆さんにとって、いい気分転換の場になれば」と代表の深山理麻さん。イベント中は、託児ボランティアの主婦らが別室で子どもの世話をしてくれるので、安心して参加することが出来ます。



▲結成3年目を迎え、参加者の輪が広がる「スマイル@カフェリバティ」の皆さん

● 問い合わせ
寺井中央児童館内
子育て支援サークル スマイル@カフェリバティ
能美市寺井町中84 寺井中央児童館
TEL.0761(58)5425

親子参加 イベントで 育児を応援

子育て応援サークル
スマイル@カフェリバティ
(能美市)

託児ボランティアの養成にも着手
同会が発足したのは平成16年。旧3町(根上、辰口、寺井)の保育ボランティア養成講座を受講した10人の主婦らが結成しました。「スマイル@カフェリバティ」という名前には、「お茶を飲みに行く感覚で気軽に立ち寄れる、笑顔の集まる自由な場所にした」と(深山さん)との願いを込めているそうです。

同会では今後、新たな託児ボランティアの養成にも取り組む予定で、特に育児を終えた主婦の参加を期待しているとか。市民がさまざまなかたちで子育てに協力できる地域づくりを目指しています。

広報活動アンケート

皆様の声をとじ込みはがきでお寄せください。
ご回答いただいた中から抽選で40人に、
「加賀丸いも(3kg)」をプレゼントします。



加賀丸いも
プレゼント!

本誌2005年秋季号でも紹介した「加賀丸いも」の粘りと滋味をお楽しみください。賞品の発送は、収穫が始まる11月中旬の予定です。
協力/JA根上

Q1 県広報誌「ほっと石川」(本誌)についてお聞かせください。

(ア) お読みになっていますか?

- ① 毎回読んでいる ② ときどき読んでいる
③ あまり読んでいない ④ 今回、初めて読んだ

(イ) 面白いと思う企画は? (複数回答可)

- ① 特集 ② 知事の窓 ③ ほほえみ(石川のボランティア) ④ topics市から町から ⑤ インタビュー
⑥ お知らせ ⑦ シリーズ道の駅 ⑧ ふるさと食材図鑑 ⑨ Information
⑩ 上記①~⑨の企画についてもっと工夫があったらよい(具体的に)
⑪ 他の企画もあったらよい(具体的に)

(ウ) 今後、特集で取り上げたらよいと思うテーマは?

- ① 健康・福祉への取り組み ② 環境への取り組み ③ 農林水産業への取り組み ④ 観光政策
⑤ その他()

Q2 県テレビ広報番組についてお聞かせください。

質問(ア)(イ)については、「ほっと石川」(北陸放送)、「ウィークリーいしかわ」(石川テレビ)、「石川まるごと探検隊」(テレビ金沢)それぞれの回答をお書きください。

(ア) 番組をご覧になったことがありますか?

- ① いつも見ている ② ときどき見ている
③ 知っているが見たことがない ④ 今まで知らなかった

(イ) 番組をご覧になったの印象はいかがですか?

- ① 県政がわかりやすく紹介されている
② テーマ・内容とも普通である
③ 内容が堅苦しくてつまらない ④ 内容が印象に残っていない

(ウ) 県テレビ広報番組であなたが今後、ご覧になりたい内容は?

()



▲北陸放送「ほっと石川」

▲石川テレビ「ウィークリーいしかわ」



▲テレビ金沢「石川まるごと探検隊」

Q3 本誌や県の広報活動について、また、県政へのご提言があればご記入ください。

■石川県からの主な広報番組等

- 新聞 ●「広報いしかわ」/北國・北陸中日・読売新聞(毎週水曜)、朝日・毎日新聞(年5回水曜)
- テレビ放送番組 ●北陸放送「ほっと石川」/隔週土曜(午後5時~5時15分)
●石川テレビ「ウィークリーいしかわ」/毎週日曜(午後5時25分~5時30分)
●テレビ金沢「石川まるごと探検隊」/2週おきの日曜(午前7時30分~8時)
●北陸朝日放送「石川ほっとニュース」/毎週土曜(午後5時55分~6時)
- ラジオ放送番組 ●北陸放送「石川名物!GOGOは本多町3丁目」内で放送/毎週火・金曜(午後2時30分~2時35分)
●エフエム石川「素敵にモーニング」/毎週日曜(午前9時55分~10時)
- インターネット ●石川県ホームページ <http://www.pref.ishikawa.jp/>

ライトアップされた浮御堂(うきみどう)と噴水が幻想的な夜の柴山湯



大聖寺川の渓谷、鶴仙溪。遊歩道を散策すると清流から吹く風が心地よく感じられます

topics 市から町から
加賀市
KAGA

豊かな自然と伝統にあふれ 情緒とお湯がたつぷりのまち

昨年10月、加賀市と山中町が合併し、人口約7万6千人の新「加賀市」が誕生しました。自然、伝統文化、温泉など貴重な観光資源を生かしたまちづくりを進めています。

九谷焼の史跡や古の名残をとどめる町並みを整備

石川県の西南端に位置する加賀市は、大聖寺川と動橋川の流域に開け、鶴仙溪、柴山湯、加佐の岬などの美しい自然に恵まれています。

さらに、大聖寺藩の城下町として栄えた歴史をもち、数多くの伝統文化や歴史的名所が残っています。その代表が世界に誇る伝統工芸「九谷焼」です。九谷焼は山中温泉九谷を発祥地としており、市では同地の「国指定史跡九谷磁器窯跡」を史跡公園として整備する計画です。

また、橋立地区は、「北前船主の里」として栄え、赤瓦の屋根や板張りの塀を特徴とする家屋が並んでいます。その町並みが、平成17年12月に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。市中心

夏の行楽におすすめ 温泉地の多彩な夏祭り

一方で、観光の顔となっているのが、加賀温泉郷の山中温泉、山代温泉、片山津温泉です。8月から、これらの温泉地を中心に、さまざまな夏祭りが開催されます。

トップバッターは「山代大田楽」。8月6日、7日の2日間、神秘的な笛の音や躍動感のある踊りが披露されます。また、8月



北前船主は巨大な富を得て、豪壮な住宅を建てていきました

部の大聖寺地区でも、空き家となった町屋を整備し、入居者を公募する「町屋再生整備事業」に取り組みを進めています。



山代温泉の服部神社前で行われる山代大田楽。かがり火の中で、踊り手が舞う姿は幻想的です

この夏、連日にぎわいを見せる加賀市にぜひお出かけください。



● 問い合わせ
加賀市総務部政策課広報統計係
〒922-8622 加賀市大聖寺南町二41番地
TEL.0761(72)7802
加賀市ホームページ
<http://www.city.kaga.ishikawa.jp/>
加賀市観光情報センターホームページ
<http://www.tabimati.net/>



撮影協力：JA金沢市太きゅうり部会

ふるさと 食材図鑑

第9回 加賀太きゅうり

歯触りが自慢！ 夏を代表する 加賀野菜

生でも煮ても炒めてもOK

夏の加賀野菜の代表格と言えるのが、金沢市打木地区などで栽培されている加賀太きゅうりです。名前に「太」と付くだけあって、重さは普通のキュウリの5本分に相当する約800グラム。厚い果肉は歯触り抜群で、ほのかな甘みもあります。酢

の物やサラダ、煮物などのほか、油との相性がよいので、炒め物にもおすすめです。また、加賀太きゅうりには、利尿促進効果のあるカリウムが豊富。夏バテを防ぎ、肌を美しくすると言われています。夏の健康づくりに最適な加賀太きゅうりをぜひ味わってみませんか。

料理紹介

ちょっとひと工夫

加賀太きゅうりとアジのサラダ仕立てディル風味

太く長〜く“味(アジ)”な一皿!!

緑色が濃く、太さが均一な点がおいしい加賀太きゅうりのポイント。スライスしてサラダにしたり、定番のあんかけ料理にも最適です。今回は、甘みをグレープフルーツの酸味でさらに際立たせた、夏らしいさわやかな一品をご紹介します。



作り方

- 1 加賀太きゅうりの皮をむき、そのまま縦に長く果肉をそいでから、さっと塩ゆでし、水気を切る。
- 2 トマトは湯むきし、くし形に切る。グレープフルーツは皮をむいて薄皮に包丁を入れ身を取り出す。残った薄皮と身は絞って果汁をとっておく。
- 3 3枚におろしたアジを縦に長く切り、塩をふって、ディルのみじん切りをまぶす。カッテージチーズにはパセリのみじん切り、塩、コショウを加えて混ぜておく。
- 4 グレープフルーツ果汁、ハチミツ、塩、コショウを入れ、オリーブオイルを2〜3回に分けて加えながら混ぜ、ソースを作る。
- 5 器にトマト、グレープフルーツを並べ、加賀太きゅうり、チーズ、アジを重ね、4のソースをかける。ディルを飾り、ミニニンジン添えれば出来上がり。

材料(4人分)

- 加賀太きゅうり 大2本
- アジ(刺身用) 2尾
- トマト 2個
- グレープフルーツ 2玉
- カッテージチーズ 1パック
- オリーブオイル 大さじ3
- ハチミツ 大さじ1
- 塩、コショウ 適宜
- パセリ 少々
- ディル(パセリでもOK) 少々
- ミニニンジン 4本



増穂浦海岸沿いの道の駅で 名物“男爵ソフトクリーム”を



ソフトクリームは1個250円。夏にはぶどう味、秋にはりんご味も登場するそうです



増穂浦海岸では桜貝などの美しい貝殻拾いも楽しみ



● 問い合わせ
道の駅 とき海街道
志賀町富来領家町タ-2-11
TEL.0767(42)0975
○ 営業時間 午前9:00〜午後5:30
○ 定休日 無休

日 本小貝三名所の一つに数えられる志賀町の増穂浦海岸。夏まつ盛りのいま、この美しい砂浜に海水浴などで訪れた際にぜひ立ち寄っていただきたいのが、道の駅「とき海街道」です。

館 内の喫茶コーナーでは、地元で採れる男爵イモを使ったソフトクリームが夏の冷菓としておすすめ。ジャガイモの風味がほんのり口の中に広がり、なかなかの美味。カウンターに備え置かれた食塩を少し振りかけると、甘みが引き立ち、より一層おいしくいただけます。

ま た、物産コーナーでは、地元産のコシヒカリや海産物などを販売しており、中でも、富来地区特産のお菓子「まえ玉」は観光客に大人気。能登産

の米でついたもちを自然乾燥させた手作りの米あられで、昔ながらの素朴な味わいは何個口にしても食べ飽きません。

道 の駅「とき海街道」の周辺には、車でちょっと足を伸ばせばリアス式の壮大な景観を楽しめる能登金剛や日本一古い木造灯台・旧福浦灯台など、魅力ある観光名所が数多く点在し、見どころたっぷり。海水浴や奥能登観光のアクセス拠点として、観光情報や名産品が充実した道の駅「とき海街道」を活用してください。



物産コーナーでは、ネギやキャベツなど地元の採れたて野菜も販売しています

夏休みは
イベントが
いっぱい

水族館・動物園・昆虫館に 新しい友達ゾクゾク集合!!

のとじま水族館、いしかわ動物園、ふれあい昆虫館は、この夏も楽しいイベントがいっぱい。夏休みに、家族や友達とぜひ遊びに来てください。



アシカショーが見られるのは北陸でここだけだよ!

カリフォルニアアシカの「コウスケ」

のとじま水族館

◆イルカ・アシカショー

開催時間: 午前10:00・午前11:30・午後1:00・午後2:30・午後4:00
(1日5回、毎日開催)

見どころ アシカのコウスケのショーは必見!

人気のイルカショーに加え、この春から仲間に加わったカリフォルニアアシカの「コウスケ」(オス・1歳)のショーが楽しめます。口を使ってボールを上手に操ったり、輪投げをキャッチするコウスケのキュートな姿をぜひご覧ください。

DATA

入館料/大人(高校生以上)…1320円
小人(3歳以上中学生以下)…400円
開館時間/午前9:00~午後5:00
(12月1日~3月19日は午前9:00~午後4:30、入館は閉館の30分前まで)

●問い合わせ

のとじま水族館 〒926-0216 七尾市能登島曲町
TEL.0767(84)1271 http://www.notoaqua.jp/

いしかわ動物園

◆ナイト・ズー2006

開催日: 7月…15日(土)・16日(日)
8月…13日(日)・14日(月)
9月…16日(土)・17日(日)

時間: 午後7:00~午後9:00
(入園は午後8:00まで)
※通常料金で入園できます

DATA

入館料/大人(高校生以上)…810円
小人(3歳以上中学生以下)…400円
開館時間/午前9:00~午後5:00
(11月1日~3月31日は午前9:00~午後4:30、入園は閉館の30分前まで)

●問い合わせ

いしかわ動物園 〒923-1222 能美市徳山町600番地
TEL.0761(51)8500 http://www.pref.ishikawa.jp/zoo/



今年3月に生まれたのはやくみんなに会いたいな!

アメリカンの「アミ」

見どころ ナイト・ズーで夜の動物園を探検!

今年も恒例の「ナイト・ズー2006」が行われます。夜行性の動物たちが目を光らせて暗闇で動きまわる姿など、普段見られない生態は迫力満点です。

DATA

入館料/一般(大学生以上)…400円、小・中・高生…200円
開館時間/午前9:30~午後5:00 (11~3月は午前9:30~午後4:30、入館は閉館の30分前まで)

●問い合わせ

ふれあい昆虫館 〒920-2113 白山市八幡町成3番地
TEL.0761(92)3417 http://www.pref.ishikawa.jp/fureai/

ふれあい昆虫館

◆こん虫夏まつり2006

開催期間: 7月21日(金)~8月20日(日) ※通常料金で入館できます

見どころ 世界のカブト・クワガタが大集合!

7月21日から、「こん虫夏まつり2006」が開かれます。ヘラクレスオオカブトをはじめ世界のカブトムシとクワガタを公開。クイズラリーなどさまざまな企画も盛りだくさんです。



僕を見つけてね! 長い角が特徴だよ!

世界最大のカブトムシヘラクレスオオカブト



県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください

前略 石川県知事

住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファックスでお送りください。

〒920-8580 (住所の記入不要)

石川県広報広聴室「前略 石川県知事」あて

TEL 076(225)1362

FAX 076(225)1363

ホームページでもみなさんからの
ご意見をお待ちしています。

●知事のホームページの提言コーナー

●いしかわ夢づくりEメール

県のホームページからアクセスしてください。
http://www.pref.ishikawa.jp/

編集後記

おなじみの「釣りバカ日誌17」が本県を舞台にまもなく公開されますが、皆さんご存知でしたか? 映画には、能登や金沢の観光名所が登場するほか、大勢の地元のエキストラの皆さんも登場します。せっかくなので、県外にお住まいの知人、友人の方々にもPRしていただければと思います。そして、一人でも多くの方々に映画を見ていただき、たくさんの方々に来県していただけることを期待しています。

石川県の人口(推計)

117万1402人(平成18年6月1日現在)

男 56万5622人

女 60万5780人

世帯数 42万8209世帯

(1世帯あたり2.74人)